

診断書 (精神障害者保健福祉手帳用)

氏名		年 月 日生 (歳)
住所		
① 病名 (ICD コードは(1)(2)の病名と対応する F00～F99 又は G40 のいずれかを記載) (1) 主たる精神障害 ICD コード () (2) 従たる精神障害 ICD コード () (3) 身体合併症 身体障害者手帳 (有・無、種別 級)		
② 初診年月日 (診療録で確認するか本人又は家族の申し立てに基づき記入する) 主たる精神障害の初診年月日 年 月 日 診断書作成医療機関の初診年月日 年 月 日		
③ 発病から現在までの病歴及び治療の経過、内容 (推定発病年月、発病状況、初発症状、治療の経過、治療内容などを記載する) 推定発病時期: 年 月頃		
※ 器質性精神障害(認知症を除く)の場合、発病の原因となった疾患名とその発症日 (疾患名 _____、年 月 日)		
④ 現在の病状・状態像等 (該当する項目を○で囲む) (1) 抑うつ状態 1 思考・運動抑制 2 易刺激性・興奮 3 憂うつ気分 4 その他 () (2) 躁状態 1 行為心迫 2 多弁 3 感情高揚・易刺激性 4 その他 () (3) 幻覚妄想状態 1 幻覚 2 妄想 3 連合弛緩・滅裂思考 4 その他 () (4) 精神運動興奮及び昏迷の状態 1 興奮 2 昏迷 3 拒絶 4 その他 () (5) 統合失調症等残遺状態 1 自閉 2 感情平板化 3 意欲の減退 4 その他 () (6) 情動及び行動の障害 1 爆発性 2 暴力・衝動行為 3 多動 4 食行動の異常 5 チック・汚言 6 その他 () (7) 不安及び不穏 1 強度の不安・恐怖感 2 強迫体験 3 心的外傷に関連する症状 4 解離・転換症状 5 その他 () (8) てんかん発作等 (けいれんおよび意識障害) 1 けいれん 2 意識障害 3 臨床発作がないが服薬が必要 4 てんかん発作 5 その他 () てんかん発作のタイプと頻度について ① 意識障害はないが随意運動が失われる発作、意識を失い、行為が途絶するが、倒れない発作の頻度 (回/月) 最終発作時期 (年 月 日) ② 意識障害の有無を問わず転倒する発作、意識障害を呈し、状況にそぐわない行為を示す発作頻度 (回/年) 最終発作時期 (年 月 日) (9) 精神作用物質の乱用及び依存等 1 アルコール 2 覚醒剤 3 有機溶剤 4 その他 () ア 乱用 イ 依存 ウ 残遺性・遅発性精神病性障害 (状態像を該当項目に再掲すること) エ その他 () 現在の精神作用物質使用 有・無 (不使用の場合、その期間 年 月から) (10) 知能・記憶・学習・注意の障害 1 知的障害 (精神遅滞): ア軽度 イ中等度 ウ重度 療育手帳 (有・無、等級等) 2 認知症 (HDS-R 点) 3 その他の記憶障害 () 4 学習の困難 ア 読み イ 書き ウ 算数 エ その他 () 5 遂行機能障害 6 注意障害 7 その他 () (11) 広汎性発達障害関連症状 1 相互的な社会関係の質的障害 2 コミュニケーションのパターンにおける質的障害 3 限定した常道的で反復的な関心と活動 4 その他 () (12) その他 ()	⑤ ④の病状・状態像等の具体的程度、症状、検査所見等 (該当する項目の□をチェックし、空欄に必要事項を記入する) <input type="checkbox"/> その状態像が精神病あるいはそれと同等の病態にあり、持続するか、あるいは消長を繰り返す <input type="checkbox"/> てんかん発作のコントロールについて維持療法が必要 <input type="checkbox"/> 精神作用物質の乱用、依存からの脱却のため通院治療が必要である <input type="checkbox"/> その他の状態 (具体的に)	
		検査所見: 検査名、検査結果、検査時期

